

# 私たちは 原発と 共存できない



1 いのちと  
くらしの安全

2 事故の責任問題と  
損害賠償責任

3 原発ゼロでエネルギーと  
地域経済はどうなるか

4 建設された原発・  
ストップした原発

5 収束しない危機の  
中にある福島第1原発

6 私たちは原発と  
共存できない

7 いま、研究者の  
生き方を問う

## 原発事故はいまだ「収束」していない!

事故発生から2年余り。政府の「事故収束宣言」とは裏腹に、事態の改善の見通しはまったく立っていないのが現状である。

このような状況下で、あろうことか、安倍政権は原発の再稼働に踏みだそうとし、さらには途上国などへの原発輸出を企図している。

子どもたちに安心して暮らせる故郷、日本を取り戻したい。

原発事故を繰り返さないために、一日でも早くすべての原発を廃止したい。

ドイツ国民が選択した道を日本で決断できないはずはない。

政治家、政党、政府に  
原発廃止の決断を迫る運動の  
前進に役立つブックレット!  
学習会・勉強会に最適です。

### ■日本科学者会議 (JSA)

1965年創立。日本の科学の発展を願い、科学者としての社会的責任を果たすため、核兵器の廃絶を含む平和・軍縮の課題、環境を保全し人間のいのちとくらしを守る課題、大学の自治を守り科学者の権利・地位を確立する課題など、さまざまな活動を進めている。すべての都道府県に支部を持ち、人文・社会・自然科学など全分野の科学者が参加し、個別分野の学会・協会とは異なる総合的観点から諸問題に取り組んでいる。

5月下旬刊行予定!

◆定価=本体600円+税 A5判並製72ページ 合同出版

申  
込  
書

合同ブックレット③  
私たちは原発と  
共存できない

日本科学者会議 [編]

■定価=本体600円+税

\*全国書店でもお求めいただけます。

ご送付先 〒

お電話

FAXまたは  
e-mail

お名前

申込先 合同出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-28

電話03 (3294) 3507 FAX03 (3294) 3509

冊